

天童市議会だより

2010
5.1
No. 128
TENDO



今日はさくら保育園の入園式！新しいバッジをつけてもらい、大きくなったよ!! 僕たち私たち年長組です。新しいお友だち32名を迎え、100名のみんで仲良く遊びます。

3月定例会

一般質問.....	2～6	特 集.....	13
総括質疑.....	8～9	提出議案と結果.....	15
予算特別委員会.....	10～11	市民の声.....	16

市政に対する一般質問



市政に対する一般質問は、3月2日、3日の日程で行いました。

3月2日には各会派を代表しての一般質問を4人の代表が、3日には5人の議員が一般質問を行い、市長、教育長の見解を求めました。

◆「かがやき」を代表しての一般質問

障がい者
福祉

バリアフリー推進と福祉の里構想について



矢萩武昭議員
○障がい者も健常者も、共に健全な社会

生活を送るためには必要である認識しており、関係機関と連携しながら、施設等の改善を順次進めていきたい。

生活を営む「環境づくり」と「支援体制整備」が課題である。「バリアフリー推進」と矢野目地区の明幸園、ひまわり園、のぞみ学園を中心とした「福祉の里構想」にどう取り組むのか。

現在、施設への入所、通所希望が増加している。この課題に対応するため、平成22年度に「福祉の里構想」を見直し、障がい者団体を始め、市民を含めた委員で構成する、障がい者自立支援協議会を設置し、障がい者にとって必要な機能、施設の在り様等を検討していきたい。

中学校学区

一中の改築事業と中学校学区の見直しについて

○人口減少社会の中で、天童市だけが増加するとは考えられない。新年度から、「一中の改築事業」に着手するが、新たに開発の進む「芳賀地区」を含め、将来の学区ごとの人口（生徒数）の見直しを精査

したのか。
水戸部教育長 市内中学校間に生徒数の差が生じているが、いずれも標準的な規模であり、教育に支障をきたすような学区や学校規模にはなっていない。今後も生徒の教育環境に

格差が生じないよう、また一人ひとりに行き届いた教育が行えるよう施設の整備や教職員の配置に十分配慮していきたい。
また、芳賀土地区画整理事

業に伴う通学区域については、現在天童市教育振興協議会に諮問し、審議をいただいているところであり、その答申をいただいた後、それを基に教育委員会決定したい。

質問者と質問事項

(☆印は会派名)

会派を代表しての一般質問

☆かがやき

矢萩武昭議員

- *障がい者福祉の推進について
- *市営バス等の見直しについて
- *天童一中の改築と今後の課題について
- *市役所改革について

☆政和会

水戸 保護員

- *安心して健やかに暮らせるまちづくりについて
- *魅力と活力ある産業のまちづくりについて

☆つばさ21

赤塚幸一郎議員

- *施政方針について
- *市長の政治姿勢について
- *市民病院経営について

☆日本共産党天童市議団

石垣昭一議員

- *安心して健やかに暮らせるまちづくりについて
- *魅力と活力ある産業のまちづくりについて

◆「政和会」を代表しての一般質問

芳賀土地地区画整理事業

新駅設置の考えは



水戸 保護議員
○県の総合運動公園をホームグラウンド

にしているモンテディオ山形がJ1で活躍している。しかしスタジアムへの公共交通機関の便が悪いと言われているので、その西方の芳賀地区に

JRの新駅を設置する考えはあるのか。

山本市長 芳賀土地地区画整理組合では、山形県総合運動公園を会場とするJリーグの試合や各種全国大会の開催等による新駅の設置に必要な土地を見込んで、仮換地の指定に向けた準備を進めているとの

ことである。

本市としては、地球温暖化に伴う国際的な低炭素社会の構築に向け、公共交通機関の役割がますます重要となつてくることから、今後、芳賀地

区の新しいまちづくりの進捗に合わせ、新駅の開設に向けた具体的な課題について、JRを始めとする関係機関との協議を進めていきたい。

の多様なニーズに応えようと、明治大学・天童市の連携講座を開講している。

明治大学

サテライト校として

誘致しては

○天童織田藩出身の宮城浩蔵氏は、明治大学創立者の一人であり、本市では、市内各中学校で文武に秀でた生徒に宮城浩蔵賞を授与している。そ

の縁を活かして、明治大学のサテライト校として誘致すべきと考えるがどうか。
水戸部教育長 平成21年度から明治大学の協力により市民

誘致という具体的なビジョンを念頭に置きながら、現在の講座を充実させ、発展していくよう、明治大学との連携をさらに強化していきたい。

◆「つばき21」を代表しての一般質問

市長の政治姿勢

行政の平等について



赤塚幸一郎議員
○市長は、全市民の直接選挙によって選

出される点で、国の議院内閣制とは違う。よって市民に直接行政サービスを行う立場として公平でなければならぬと考える。

一方の方向に偏らない行政の平等について、市長の基本的な考え方を伺いたい。

山本市長 行政の平等について、私は、いろいろな方々とお会いした中で、私を応援してくれたかどうかということは一切関係ないというスタンスであり、また、一方の方向

市民病院

市民病院経営改善について

○市民病院経営について、以前から指摘してきたが、一向に改善の方向が見えない。その要因の一つに予算や決算が管理されていない、二つには市民の多様なニーズを捉えて

いくつもりであり、市民の方々に不信を抱かせることのないよう、自分自身の責任において、行動していきたい。

また、経営コンサルタントに病院事業の現状を専門的な視点で調査・分析・評価し、病院経営の改善方策とその実施計画の策定等を委託する。今後とも、経営改善はもとより、職員の接遇の向上等を促進し、身近で親しまれる市民病院として安全・安心な医療を提供していきたい。

◆「日本共産党天童市議団」を代表しての一般質問

子育て支援

待機児童対策について



石垣昭一議員
○今、待機児童は全国で急増し、事態は極めて深刻になっている。天童でも、家計のために少しでも働きたいと思っても入所できないという相談が寄せられているが、待機児童を出さな

い対策について、市長の考えを伺いたい。

山本市長 本市の待機児童対策としては、認可外保育施設に児童を預ける保護者の経済的負担を軽減するため、入園する児童数に応じて保育料を助成する新たな制度を設ける考えである。

質問者と質問事項

(☆印は会派名)

一般質問

- ☆政和会 松田光也議員
 - * 災害時の安全対策について
 - * 後藤和信議員
 - * 女性と子供を守るワクチンの充実について
 - * 図書館の充実について
- ☆つばさ21 狩野佳和議員
 - * 本市の公共交通について
 - * 市道矢野目高橋線について

☆日本共産党天童市議団

- 伊藤和子議員
 - * 国の地方財政計画について
 - * 市発注の公共事業や業務委託など「公契約」に携わる労働者が、人間らしく働くことのできる労働条件を確保すること
 - * 「公契約条例」を制定することについて
- ☆無会派 矢吹栄修議員
 - * 天童市立図書館の指定管理者制度を改め、直営に戻すことについて
- ☆無会派 矢吹栄修議員
 - * 計画的な景観形成の方策について
 - * わくわくランド周辺の整備について
 - * B級グルメによる天童の食の発信について

議会のうごき

- 1月
 - 22日 寒河江・天童両市議会議員懇談会
- 2月
 - 2日 市長要請総務教育常任委員会（第六次総合計画について）
 - 5日 市長要請経済建設常任委員会（プレミアム商品券について外）
各派代表者会議、議会運営委員会
東根・天童両市議会議員懇談会
 - 8日 市議会議員共済会代議員会
 - 9日 市長要請環境福祉常任委員会（国民健康保険事業について外）
 - 12日 後期高齢者医療広域連合議会全協及び定例会
 - 16日 市長要請全員協議会（予算内示、下水道事業について）
 - 19日 議会運営委員会、各派代表者会
 - 22日 市長要請全員協議会（下水道事業について）
 - 25日 東根市外二市一町共立衛生処理組合議会
 - 26日 広報委員会
 - 26～28日 第7回市議会定例会
- 3月
 - 1～19日 第7回市議会定例会
 - 8日 経済建設常任委員会所管事務調査（下水道事業について）
 - 15日 環境福祉常任委員会所管事務調査（使用料減免基準の見直しについて）
 - 19日 広報委員会
 - 25日 議会運営委員会
第8回市議会臨時会
- 4月
 - 5日 代表者会、議会運営委員会
 - 6日 広報委員会
 - 9日 県市議会議長会定期総会
 - 16日 市長要請経済建設常任委員会（天童北部工業団地の下水道整備について外）
 - 20日 広報委員会
 - 26日 第1回市議会臨時会

農地法改正

企業の農地利用に監視と規制が必要では

○農地法改正で、企業も許可要件に合致すれば農地利用が可能になったが、秩序ある農地管理に重大な障害が生じる危険性がある。自ら耕作する農家の権利を最優先し、企業の農地の進出に厳しい監視と

規制が必要と思うがどうか。
山本市長 農地法改正で、法でも要件を満たしていれば、農地の貸借により農業の経営参加が可能になった。しかし、申請の許可基準として、農地の面的なまとまり

を分断しないことなどの要件や、地域農業の維持に関する話し合いへの参加、地域で管理している施設の維持の取り決めなどの順守が求められる。県は、こうした内容により審査や許可を行うが、許可後に農地を有効に活用していない場合は、許可の取り消しなどの措置を行える。市としては、参入した企業にガイドラインに沿っているかについて、農業委員会に確認を取ってもらい、農地の適正利用を図っていききたい。

また、共働きや一人親家庭の増加など、子育てを取り巻く環境が大きく変化し、認可保育所に求められるニーズが

ますます多様化し、かつ、増大していることから、認可保育所全体の入所定員を増やしていきたいと考えている。

を分断しないことなどの要件や、地域農業の維持に関する話し合いへの参加、地域で管理している施設の維持の取り決めなどの順守が求められる。県は、こうした内容により審査や許可を行うが、許可後に農地を有効に活用していない場合は、許可の取り消しなどの措置を行える。

申請の方法を

簡単にすべきでないか

松田光也議員

本市では、

災害時に、高
齢者世帯や一

申請方法を簡単な方法に変え
るべきではないか。

山本市長 一人暮らし高齢者

等の避難支援プランに基づく

登録申請は、市内59の自主防

災会から届出があり、637

人が申請している。まだ届出

のない自主防災会もあるので、

今後、さらに働きかけを行っ

たいと考えている。また、申

請書の記載内容が多すぎると

いう意見をいただいているの

で、申請書の見直しなども併

わせて行いたいと考えている。

要援護者の申請のなかった

方については、個人情報保護

の理由により、行政機関が保

有する情報を自主防災会等に

提供することは困難である。

しかし、災害時には、地域

内の相互扶助による助け合い

を進めていく必要があるため、

自主防災会等との連携を図り

ながら、登録者の拡大に向け

て取り組んでいきたい。

り、10代前半で接種を行うの
が予防に効果的であるとされ
ている。

子宮頸がんワクチンへの助

成については、子宮頸がんや

ワクチンに対する市民の理解

を得るための周知が必要であ

り、ワクチンの供給体制、接

種状況などをみながら、調

査・研究していきたい。



子宮頸がん

予防接種ワクチンへの

助成について

後藤和信議員

女性特有の

がんである子

宮頸がんの予

防ワクチンは、

接種すること

によって73%の

がんの予防が

可能になり、健

診の充実を

やっつけてい

けば、ほぼ100%

予防ができる

唯一のがんで

成をどう考えるのか。

山本市長 子宮頸がんは、ヒ

トパピローマウイルスが感染

して発症するがんと言われて

いる。国内では、年間約35

00人が死亡していると推定

されている。

子宮頸がんワクチンは、昨

年10月に承認され、12月に発

売された任意の予防接種であ

高 揃 橋

事業の見直しを

すべきでは

狩野佳和議員

国では政権

交代後、公共

事業を見直し

ている。将来、

県施工計画の

矢野目高揃橋、

高揃橋を市単

独での着工に

は疑問である。

経済不況、人

口減少の今、

南

北開通の見通

しがないう中、

橋

だけ性急に工

事をするのは

理

解できない。芳

賀土地区画

整理事業の終

了後でも十分

と

考

えるがどうか。

山本市長 市道

矢野目高揃橋

は、天童市南

部地域と山形

市

な都市計画道路として、早急

に整備する必要がある。

また、芳賀土地区画整理事

業地以南と山形市側の城北天

童線については、広域幹線道

路であるとともに、JR奥羽

本線西側地域の主要幹線道路

であるので、山形市と協力し

て、早期に山形県事業として

着手してもらおうよう要望し

ていきたい。



高揃橋

公契約条例を制定し 労働条件の改善を



伊藤和子議員
市が発注する公共事業や業務委託、指定管理委託など「公契約」に携わる労働者が、人間らしく働くことができる労働条件を確保する「公契約条例」を制定することについて、市長の考えを伺いたい。

山本市長 本市では、公契約にかかわる労働者の福祉向上のために、公契約を締結する事業所に対して、労働基準法などの法令の順守を呼びかけるとともに、平成21年4月と7月に低入札価格調査制度を一部改正し、ダンピングの防止、下請業者や労働者へのしわ寄せの防止を図り、公平性、競争性、透明性を確保しながら適切に公共事業や業務委託が遂行されるよう努めている。本市が発注する工事などにかかわる民間労働者の労働条件の改善については、まず国が法的整備を行うべき事項であり、自治体の努力だけでは解決は困難であると考えます。直ちに公契約条例を制定する考えはないが、今後とも公平かつ適切な入札をとおして業務の質の確保を図りたい。

山本市長 本市では、公契約にかかわる労働者の福祉向上のために、公契約を締結する事業所に対して、労働基準法などの法令の順守を呼びかけるとともに、平成21年4月と7月に低入札価格調査制度を一部改正し、ダンピングの防止、下請業者や労働者へのしわ寄せの防止を図り、公平性、

観光拠点として 整備すべきでは



矢吹栄修議員
わくわくランド周辺に観光拠点として

日帰り温泉を建設し、市民の憩いの場の創出、J1観戦者等や宿泊客が市内を周遊する際の拠点として整備すべきと考えられるかどうか。また、当該地の不当な長期駐車を防ぐた

整備すべきでは

め、道の駅指定解除も念頭に、ゲートを設置してはどうか。

山本市長 わくわくランド周辺地域は、温泉街と連携した本市の新たな観光・交流の拠点として整備を進めてきたが、湯源の確保ができないなど、実現には様々な課題がある。従って、当面は、舞鶴山を中心とする天童古城地区と温

泉街との連携を図り、回遊型の観光・交流施設を中心とした新たな賑わいを生み出す地域となるよう整備を図る。

また、わくわくランドは道の駅として指定を受けており、駐車場は24時間無料開放が原則となつているため、ゲートの設置等による駐車規制は困難である。しかし、道の駅での長期駐車は全国的な課題であり、関係機関と連携した巡回指導や退去勧告などで適正な利用を呼びかけ、規制に ついても調査していきたい。

平成21年度行政視察来市状況

平成21年度は、16団体、131人の議員が行政視察に訪れました。

	視察件数	視察人数
北海道	1	12
東北	2	15
関東	6	54
北陸	0	0
中部	1	8
近畿	1	6
中国	1	7
四国	0	0
九州	4	29
計	16	131

人権擁護委員の推薦に同意

人権擁護委員の鈴木啓司氏（藤内新田）及び東海林節子氏（荒谷）が、平成22年6月30日をもって任期満了になることに伴い、再び両氏を推薦することに同意しました。

平成21年度議会傍聴者数（地区別）

（延べ人数）

地区名	天童	成生	蔵増	寺津	津山	田麦野	山口	高揃	長岡	干布	荒谷	その他	合計
男	147	25	10	3	37	0	12	22	1	9	2	0	268
女	77	10	0	4	5	0	2	4	5	2	1	1	111
計	224	35	10	7	42	0	14	26	6	11	3	1	379

山形県 後期高齢者医療広域連合議会

2月12日、山形県国保会館（寒河江市）で、広域連合議会が開催され、条例及び平成22年度予算が可決されました。

平成22年度医療特別会計予算は、前年度比3・4%増の135億4,384万6,000円となりました。特徴としては、保険料上昇抑制策として、平成20・21年度の剰余金を全額活用するとともに、県の財政安定化基金から交付金を組み入れています。また、健康診査の充実のため、貧血・心電図・眼底検査を追加するとともに、長寿健康増進事業として歯周病検診を実施します。

条例の一部改正では、保険料の均等割り、1100円増の3万8400円に、所得割が0・27ポイント増の7・12%へ改正となりました。

平成22年度後期高齢者医療特別会計予算

歳入

款	本年度予算額 千円	摘要
1 分担金及び負担金	20,921,822	各市町村からの保険料負担金等
2 国庫支出金	45,350,876	保険給付費に対する国の負担
3 県支出金	11,675,193	保険給付費に対する県の負担
4 支払基金交付金	55,339,190	支払基金が各保険者から後期高齢者支援金を徴収し広域連合に交付するもの
5 特別高額医療費共同事業交付金	10,971	
6 繰入金	1,528,163	
7 繰越金	612,226	
8 諸収入	5	
歳入合計	135,438,446	

歳出

款	本年度予算額 千円	摘要
1 総務費	481,969	医療通知費、電算処理手数料、レセプト審査委託料
2 保険給付費	134,261,096	療養費、高額療養費、葬祭費等
3 県財政安定化基金拠出金	109,000	財源不足等に備えるため県が設置する基金に拠出するもの
4 特別高額医療費共同事業拠出金	10,971	国民健康保険中央会に拠出するもの
5 保健事業費	261,922	健診事業を市町村に委託する
6 基金積立金	1	
6 諸支出金	15,101	
7 予備費	298,386	
歳出合計	135,438,446	

東根市外二市一町共立衛生 処理組合（クリーンピア）議会

2月25日、東根市議会議場で、東根市外二市一町共立衛生処理組合議会が開かれ、平成22年度予算など2議案の審議が行われ、採決の結果、異議なく可決されました。

事業基本方針

平成22年4月1日から、リサイクルセンターにおいて、これまでの資源物（ビン・缶・ペットボトル）などに加え、プラスチック製容器包装類の処理を実施します。新たな収集体制により効率的な収集業務を行い、施設の適切な維持管理に努めていきます。

ゴミの減量化・資源化を進めていくため、住民の理解を得ながら「ごみゼロ」に向けた啓発に取り組みます。

リサイクルセンターが稼働することに伴い、施設見学を積極的に受け入れ、地球環境の保全や循環型社会形成の重要性などをPRしていきます。

※民間シンクタンク関西社会経済研究所が2月に発表したごみ収集・処理の生産性ランキングにおいて、村山市、東根市、天童市がそれぞれ1位、2位、3位となったことが発表されました。組合の歳入のうち所属自治体の組合分担金が全国の自治体ごみ収集・処理費用と比べて費用負担が少なく、きわめて生産性が高い事がわかりました。（市のみのランキング）

平成22年度組合会計予算

歳入

款	本年度予算額 千円	摘要
1 分担金及び負担金	929,118	各市町からの負担金、償還交付税
2 使用料及び手数料	748,747	し尿処理・ゴミ処理手数料等
3 財産収入	10,474	有価物売却代等
4 繰入金	23,267	施設整備基金繰入金
5 繰越金	30,000	
6 諸収入	11,698	リサイクルセンター電気料等
7 組合債	209,300	一般廃棄物処理事業債
歳入合計	1,962,604	

歳出

款	本年度予算額 千円	摘要
1 議会費	2,566	
2 総務費	364,889	職員給与費、財産管理費、手数料徴収費等
3 事業費	1,382,333	し尿収集・処理費、ゴミ収集・処理費
4 公債費	206,816	
5 予備費	6,000	
歳出合計	1,962,604	

平成22年度各市町負担金予定額

市町名	予算額（単位：千円）		比較	
	H22年度	H21年度	前年比(千円)	増減率
天童市	328,307	312,442	15,865	5.08%
東根市	249,680	238,824	10,856	4.55%
村山市	131,405	133,616	△2,211	△1.65%
河北町	113,220	112,941	279	0.25%
合計	822,612	797,823	24,789	3.11%

総括質疑

3月4日、提出された議案に対し、各常任委員会の審査に入る前に、総括的な質疑を行いました。質疑の主な内容は次のとおりです。

質疑者一覧

- ◆ 政和会 結城 義巳
- ◆ つばさ21 赤塚 幸一郎
- ◆ 日本共産党天童市議団 石垣 昭一
- ◆ かがやき 伊藤 和子
- 山口 桂子
- 松田 耕一

◆議第72号天童市市税条例の一部改正について

国民健康保険

大幅引き上げの要因は

結城議員 平成18年度に平均12・67%の引き上げを行っている。今回また平均9・53%の引き上げになる。これはあくまで平均であり、家族構成や世帯の収入、資産の状況によつては、約15%の引き上げとなり、7万円程度の増税となるようである。その主な要因は何なのかを伺いたい。

市民部長 平成21年度の医療給付費の1月までの状況を見ると、昨年度に比べ5・4%の増加となっている。また、平成22年度からの診療報酬引上げ分も医療費増の要因となってくる。さらに、基金もほとんど底をついた状態になっている。このような厳しい状況の中で、医療費の自然増を見込んだ場合、13・6%の保険税の引き上げが必要となるが、一般会計から1億2000万円を繰り入れ、引き上げ率を抑制することで、1世帯平均9・53%の引き上げを行うおうとするものである。

国民健康保険

低所得者への減免は

石垣議員 国民健康保険税の課税額の大幅な改正を行うものであるが、低所得者に対する減免はどうなるのか。法定減額と市が条例で定める申請減免について、具体的にどう運用するのか。

市民部長 国民健康保険税の減免については、市税条例の規定に基づき、災害を受けた方、所得が皆無となり生活が著しく困難となった方などに

ついて、申請に基づき減免をしている。特に平成21年度からは、厳しい雇用情勢で離職により国民健康保険税の納付が困難となった方の減免制度が設けられている。

法定の保険税の軽減については、平成20年度で7割軽減が1853世帯、5割軽減が574世帯、2割軽減が1150世帯、合わせて3577世帯が軽減を受けている。これについては、税制改正後も引き続き軽減を行っていく。

◆議第74号天童市老人保養センター設置及び管理に関する条例の一部改正について

老人保養センター

利用料金区分の老人の年齢設定は

赤塚議員 改正しようとする内容とは別に、条例に記載されている利用料金区分の年齢について、老人の年齢が60歳以上と定められている。昨今、一般的な見方も、いろいろな統計資料も65歳以上を高齢者としていっていると考える。65歳以上として、名称も老人から高齢者へ変えるべきと考えるがどうか。

適用し、運用していることから、老人の年齢については、60歳以上としているところである。また、名称は、老人クラブの活用が多いということもあり、老人保養センターとしている。

市民部長 料金体系については、これまで、老人2000円、一般6200円及び小中学生1200円の区分で設定している。これまで、老人クラブの方など60歳以上の方を老人として



老人保養センター「かまた荘」

◆議第71号天童市職員の勤務時間及び休暇等に関する条例及び天童市一般職の職員の給与に関する条例の一部改正について

職員給与と条例

新設される地域手当、 単身赴任手当の内容は

伊藤(和)議員 新たに地域手当、単身赴任手当が新設されるが、目的と支給基準を伺いたい。

整するために支給するもので、東京都特別区に勤務する場合は18%となっている。

また、職員の住居と配偶者の住居との間の交通距離の区分は、職員の住居と配偶者の住居の距離に応じて支給するもので、東京都特別区の場合、1万2000円の加算となる見込みである。

総務部長 4月1日から県の東京事務所職員を派遣する計画であり、今回新たな手当を新設するものである。

地域手当は、勤務先の地域の民間給与水準との乖離を調

◆議第73号天童市市民いこいの家設置及び管理に関する条例の一部改正について

公衆浴場

利用料金制度 導入の目的は

山口議員 市民いこいの家設置及び管理に関する条例、老人保養センター設置及び管理に関する条例並びに公衆浴場

設置及び管理に関する条例の改正を行い、利用料金制度を導入するが、その目的と効果を伺いたい。

市民部長 平成18年度から指定管理者へ委託しているが、平成17年度と比較すると、経営努力により、3施設で約1万6000人の大幅な利用者の増加がある。それに伴い、光熱水費などの管理経費が増大

◆議第78号天童市ジャガラムガラ森林ふれあい広場の設置及び管理に関する条例の一部改正について

し、収支状況は赤字となっている。このような状況を踏まえ、利用料金を指定管理者の収入とする利用料金制度を採用することで、経営努力が一層喚起され、市民サービスの向上にも寄与するものである。

森林ふれあい広場
森広

指定管理者から 市管理へ見直しは

松田(耕)議員 ジャガラムガラ森林ふれあい広場は、指定管理者から市が管理することになるが、どのような評価があり見直しになったのか。また、今後どのように管理運営していくのか。

経済部長 平成19年の台風により、広場の土砂の流出や林道の倒木被害など大きな被害を受けた。このように、管理する施設が、休憩施設や野外ステージだけでなく、自然災害を受ける林道や遊歩道も含まれており、指定管理者からは、指定管理の解除や見直しの要望が出されていた。このため、平成22年度から、市が管理することとした。

今後の管理は、施設の貸し出し、巡視と清掃、遊歩道の刈払い等は業務委託を行い、施設の修繕などは、市が直接行っていく。



市管理となる森林ふれあい広場

会派の構成

会派の構成に変更があり次のとおりになりました。

かがやき
秋葉 忠 鈴木 照一
矢萩 武昭 山口 桂子
村山 俊雄 松田 耕一
小松 善雄 武田 達郎
赤塚幸一郎

政和会
水戸 保 山崎 諭
結城 義巳 後藤 和信
浅井 健一 松田 光也

日本共産党天童市議団
石垣 昭一 伊藤 和子

民主天童クラブ
狩野 佳和 木村 竹虎

▼会派に所属していない議員
小澤 精 矢吹 栄修
伊藤 護國(議長は、会派に所属しないことになって
います。)

議会運営委員の変更

赤塚幸一郎議員から、議会運営委員を辞任したいとの届出が提出され、許可されました。平成22年4月5日に、新たな委員を選任しました。

新委員 狩野 佳和

予算特別委員会

22年度一般会計予算

前年度比10.7%増

190億1000万円



予算特別委員会での審査

平成22年度一般会計予算は、第六次天童市総合計画の初年度にあたることから、全事業についてゼロベースで見直しするとともに、健全財政の堅持を念頭に、新たな五つのまちづくりの目標に沿った各種施策についても厳しい選択を行い、財源の重点配分を基本に予算編成を行い、前年度比10.7パーセント増の190億1000万円の予算計上となりました。そのほか、国民健康保険特別会計などの特別会計と市民病院事業特別会計などの企業会計を含めた当初予算案14件は、予算特別委員会に付託・審査されたあと、本会議において原案のとおり可決されました。

防災備蓄整備費について

委員 防災備蓄整備費79万3千円の内容と賞味期限の備蓄品の対応について。

市長公室長 防災備蓄用として、21年度で白米は目標の7千食になった。22年度は1千4百食が賞味期限5年になり補給を行う。缶詰も7千食の内賞味期限の2350缶を補充する。毛布は1000枚追加して22年度まで600枚とする。賞味期限を迎えた備蓄品については、天童市防災訓練の際に使用した。

はしご車購入

委員 はしご自動車(35m級先端屈折水路付)1億8千6

06万5千円の購入について。**消防署長** 現在の24m級はしご車は25年経過し、老朽化による故障が頻発して万一の災害に憂慮される。災害出動回数は平成に入り15回であるが、年間94回の訓練等を行っている。災害出動基準は、ホテル・物販店等は3階以上に、また、アパート・工場等は4階以上に移動する。35m級のはしご車は市内全ての建物に対応でき、また、水平よりマ

イナス角度まで倒すことができるので、水難救助等にも活用できる。

第一中学校の改築は

どうすすむのか

委員 第一中学校の工事関連

委託料の内容は。**教育総務課主幹** 移転先の用地測量や造成設計、校舎の基本設計の委託料である。23年度に用地買収、校舎等の実施設計、敷地造成工事を行う予定である。24年度、25年度で工事を完了し、26年度から開校したい。



移転計画を進める第一中学校

小中学生の遠距離通学

委員 9月から市営バスが廃止されるが、田麦野地区の小・中学生の通学をどうするか。

教育総務課主幹 タクシー等を借り上げての送迎を予定し

ている。山口小学校に1名、天童二中に2名通学するため自動車借上料、58万8千円を計上した。

新年度の小中学校の耐震対策は

委員 工事関連委託料、施設整備費の内訳は。

教育総務課主幹 成生・荒谷・北部小学校の耐震改修実施設計を委託するもの。また、第三中学校特別教室、第二中学校の耐震改修工事の費用である。

中学生の医療費の無料化

委員 福祉医療扶助費2億9600万円とあるが、22年度の内訳は。

社会福祉課長 小学生の医療費完全無料化を昨年7月から実施している。その実績から小学生の医療費を1億675万円とした。中学生の人数割合から試算し、7月から7カ月分の中学生の医療費を3280万円とした。事務費を入れた総額が2億9626万円となる。

山形県スポーツ振興 21世紀協会支援

委員 山形県スポーツ振興21世紀協会支援に、昨年の50%増の1800万円支援するが、その理由と協会との連携をどのように考えているのか。

文化スポーツ課長

昨年モンテディオ山形はJ1残留を果たし、山形県に活力を与え、天童市にはスポーツ振興の面はもちろん、観光面でも経済面でも大変貢献したことによる。今期もより一層のがんばりを期待し、昨年より50%増額して支援するもの。NDソフットスタジアムも天童市にあり、協会と連絡を密にし、いろいろな市のイベントにも参加いただき交流をしていきたいと考えている。

スポーツ選手育成、強化

委員 今回、スポーツ選手育成やジュニアスポーツ選手強化に力を入れているが、どのように支援していくのか。

文化スポーツ課長

選手育成強化のため、委託料を中学校体育連盟や駅伝チーム、市陸

上競技協会、市体育協会へ総額100万円増額し300万円支援する。市体育協会育成補助金に400万円増額し540万円とし各団体の実態に合わせて育成をしていく。市と体協で力を合わせてジュニア強化を中心として競技力向上、選手育成を図っていく。

天童市はスポーツ健康日本一を目指し、一定の効果が出るまでスポーツ振興基金を利用して支援していく。

ゆびあの源泉掘削

委員 権利購入費約1億円計上しているが、その内容は。

生活環境課長

市民保養施設「ゆびあ」の源泉が15年経過し



新たな源泉を掘削する「ゆびあ」

ているため、新たな源泉を掘削する予定である。場所は第3駐車場を予定している。公有財産なので工事でなく権利購入費となる。

デマンド型

乗合タクシー事業

委員 デマンド型乗合タクシー

事業を行うが、どのような事業になるのか。

生活環境課長

生活交通の効率的な運営のため、市営バスを天童・寒河江線を除き8月末で廃止し、9月からデマンド型乗合タクシーの運行を行う。運行方式については、事業者の方から提案していただくプロポーザル方式でこれから決定していく。

市立保育園

省エネルギー化推進事業

委員 保育園に太陽光発電を

設置するが、なぜ保育園に設置するのか。保育園での環境教育はどのようにしていくのか。

生活環境課長

グリーンニューディール基金助成事業を利用し、さくら、舞鶴、みどり、

いなほの4つの保育園に太陽光発電と省エネルギータイプ照明を設置するもの。
子育て支援課長 保育園においても環境問題に小さいうちから取り組んでおり、太陽光発電は発電量や売電量など数値的にも目に見えてわかりやすいことから、21年度設置になった学童保育所の児童や22年度設置する保育園の園児に対しての環境教育を充実していきたい。



太陽光発電を設置した学童保育所

観光案内看板

委員 観光案内看板作成業務

の内容は。

観光物産課長

観光誘客を推進するため、観光案内看板を

設置するもので、天童駅構内の改札口の上部と国道48号線の宮城県側の2カ所に新たに設置する。また、国道48号線沿いの既存のレンタル用案内看板も1基借り上げる。

野生動物被害

委員 農作物の被害対策に要

する経費の内容は。

農林課長

近年被害が拡大している野生動物による農作物の被害防止対策のための経費である。イノシシの被害については、山口・田麦野地区に対する捕獲用の罫の購入費補助である。猿の被害に対しては、山口・田麦野・千布地区の被害農家に対して電気柵の設置に対する補助である。柵の高さは2.5m、ソーラー発電による8000ボルトの電流が流れる構造である。カラスの被害に対しては、猟銃の弾の購入費補助である。

森林ふれあい広場

委員 森林ふれあい広場施設

整備工事費の内容は。

農林課長

現在、施設には沢の水を利用して滅菌後の水の



わくわくランドに遊具を設置

供給を行っているが、それでも、大腸菌など雑菌の発生が考えられ、水の安全性が保証されないため上水道の整備をするものである。それに伴ったポンプ場と受水槽の整備のための工事費である。

わくわく交流広場整備事業

委員 わくわくランドに大型遊具を設置するが、これからどんな広場にする予定か。管理はどのようにするのか。

都市計画課長 わくわくランドは、観光拠点として整備を進めてきたが、子育て支援の拠点として新たな賑わいと交流を創出するための整備を図

る。特に野外ステージの西側広場に、友好都市であるユースターランドのマルボロウ市から寄贈される遊具を含め、幼児から小学生までを対象とし、大型の複合遊具3基を中心とした遊具を設置する予定である。管理については、市内の関係各課や子育ての支援団体等と相談していく。

子育て支援課長 寄贈遊具と幼児向け、小学生向けの遊具を設置するものだが、ハード面の整備だけでなく、市内の羽陽学園などの保育ボランティア組織と連携をしながらソフト的な事業も取り入れていきたい。

古城地区 (舞鶴山周辺整備)

委員 天童古城地区整備の工事費及び調査設計委託料の内容は。

都市計画課長 天童古城地区については、舞鶴山と周辺地区の歴史と文化を活かした回遊型のまちづくりを目指している。工事費は山頂の交流広場、郡役所の南側の城山公園、市道の郭南・南小畑線、古城

西の照明施設、沿道施設等の整備を予定している。調査設計委託費は交流広場、愛宕沼周辺の親水空間の整備に伴う実施設計の委託料である。

委員 古城地区の土地購入費、工事関連補償金の内容は。
都市計画課長 土地購入費については、天童公園の玄関口の散策道路整備のため、土地を購入しようとするものである。また、工事関連補償金は、郡役所前の市道整備に伴う電線の地中化や親水空間として整備を計画している愛宕沼辺に要する費用である。なお、建物については、公共用地の取得に伴う損失補償基準に基づき県とも協議しながら進めていく。

平成22年度予算のあらまし

会計名	予算額(千円)	対前年度比(%)
一般会計	19,010,000	10.7
特別会計	13,754,782	△ 0.2
国民健康保険	6,066,375	7.3
老人保健	2,907	△ 86.8
用地買収	2,449	△ 46.3
財産区	1,661	40.6
交通災害共済事業	7,848	△ 42.8
都市計画公共下水道事業	2,345,379	△ 24.6
鍬ノ町土地区画整理事業	264,899	△ 15.9
介護保険	3,633,369	3.5
市民墓地	1,884	6.1
後期高齢者医療	524,813	4.2
工業団地整備事業	903,198	39.3
企業会計	4,122,575	1.3
水道事業	2,365,102	2.2
病院事業	1,757,473	△ 0.1
総合計	36,887,357	5.3

◆主な新規事業

◎中学生の医療費完全無料化	36,118
◎認可外保育施設の保育料助成	29,460
◎市立保育園省エネルギー化推進事業	18,000
◎市民保養施設の新たな源泉採掘	102,560
◎デマンド型乗合タクシー運行事業	8,857
◎鳥獣被害防止総合対策事業	6,720
◎市立第一中学校改築事業	40,854

(単位：千円)



舞鶴山周辺の整備を予定

議会では ⑬

今回は 下水道問題の続報

下水道問題とは、私道への下水道敷設について、地権者が、当初、市で工事することに同意したが、その後撤回し、自らが工事をして、市が損失補償費を支払った件です。この予算を公共下水道事業特別会計補正予算として12月議会に提案しましたが、予算審議後、当初予算の範囲内で支出することが可能であるとして撤回されています。損失補償について、市では法的に問題ないという考えですが、議員の一部から疑義もあり、その後調査・審議を行いましたので、報告します。

3月議会に、市は精査した結果として予算に不足を生じたとし補正予算を提案しましたが、賛成少数で否決されました。
3月議会閉会后、臨時議会が招集され、再度補正予算が提案されました。採決の結果、賛成多数で可決されました。

12月議会閉会后

経済建設委員会や

市議会全員協議会で

12月議会が閉会してから、下水道問題について、調査、審議を重ねた。

■平成21年12月24日

経済建設常任委員会で損失補償契約について事務調査を行った。

■平成22年1月19日

市長要請経済建設常任委員会で変更契約書の説明を受けた。

■平成22年2月16日

市議会全員協議会で副市長、建設部長、下水道課長等から、土地所有者との協議経過について説明を受け、審議した。

■平成22年2月22日

市議会全員協議会で、伊藤議長からは、地権者と市との話し合いを設定したが、話し合いで解決をしてほしいと話をして退席しており何ら関与はないとの話があった。また、再度、副市長及び建設部長から説明を受け審議した。

3月議会

補正予算を

賛成少数で否決

■平成22年2月26日

3月議会が開会し、市は下水道会計を精査した結果、不足を生じたとして下水道事業補正予算(第2号)を提案したが、反対・賛成討論があり、採決の結果、賛成10、反対11で否決された。

■平成22年3月8日

経済建設常任委員会で事務調査を行った。

■平成22年3月19日
本会議において、経済建設常任委員長から委員会の調査報告があった。

①いつどのような話し合いがあったか ②公衆用道路の定義や法的解釈 ③損失補償の考え方と契約金額の妥当性 ④地権者が工事するに至った経緯 ⑤協定書締結後、撤回した経緯など、全般にわたって審議した。
委員からは、法的にも経緯についてもある程度やむを得ないのではないかとの意見や肝心な部分は解明されておらず、今後も調査が必要との意見があった。

伊藤護國議長の

不信任案を可決

提案者が「王将工業団地内の私有地(公衆用道路)に下水道を設置することに関して、市施工が原則のところ、曲げてまで土地所有者に工事させた。当時副議長の立場で市との話し合いの場を設定し、同席したことは、天童市政政治倫理条例の倫理基準に違反する。議会の長としての資質に欠け

ることから不信任決議をするもの」と提案理由を述べた。
伊藤議長が「7時間以上の審査の中で、関与なかったことは明白」と弁明に立ち、採決の結果、賛成16、反対4で議長不信任案は可決された。

調査特別委員会

設置の動議は否決

緊急動議で提案された「下水道事業損失補償問題に関する調査特別委員会設置」について、下水道工事協定書の締結から損失補償契約に至った経緯と事務執行に関する事項を調査するため設置すると提案理由が述べられ、賛成討論の後、調査特別委員会設置に関する動議は賛成7、反対14で否決された。

臨時議会

補正予算を可決

■平成22年3月25日

臨時議会が開かれ、3月定例会と同じ内容の公共下水道事業特別会計補正予算(第3号)が提案され、質疑、反対討論の後、採決の結果、賛成14、反対7で可決された。

平成21年度第7回定例会（3月定例会）は、2月26日から3月19日までの22日間の会期で開かれました。

市長提出議案である人事案件1件及び補正予算9件は、初日の本会議で採決が行われました。そのほか、平成22年度天童市一般会計予算を始めとする予算議案14件、一般議案10件は、予算特別委員会及び所管常任委員会に付託され、各委員会で審査された後、最終日の本会議で採決が行われました。また、市長提案の追加条例議案1件、議員提出案件3件及び動議1件の採決も行われました。結果は左記のとおりです。（請願審査の結果については16ページに掲載しています。）

審議日程

月 日	内 容
2. 26	本会議（会期の決定、施政方針・提案理由の説明、予算議案の概要説明、特別委員会の設置など）
3. 2 3. 3	本会議（会派を代表しての一般質問） （市政に対する一般質問）
3. 4	本会議（一般議案に対する総括質疑、議案・請願陳情の委員会付託） 総務教育常任委員会（付託案件の審査）
3. 5	環境福祉常任委員会（付託案件の審査）
3. 8	経済建設常任委員会（付託案件の審査）
3. 9 ～12	予算特別委員会（付託案件の審査〈質疑〉）
3. 15	予算特別委員会（討論・表決）
3. 19	本会議（委員長報告、質疑、討論、採決）

討 論

3月19日の本会議において、平成22年度予算2件について討論がありました。

▼議第48号天童市一般会計予算Ⅱ賛成多数で可決

《反 対》

一般会計予算は、前年度より18億4000万円10・7%の増になる。半分以上は人への政策によるものである。この予算、全てに反対する訳ではない。反対理由は

①市道矢野目高揃線について都市計画道路として、将来は県で道路建設する予定なのに、性急に橋を架ける必要がない。

②わくわくランドについて遊び場を造る事には賛成だが、観光・情報の発信の拠点から一転して、新たな賑わいの創出の考えには理解できない。

③天童古城の整備について不法建築物に、高額な補償金を支払う事には賛成できない。また、沼東側の山を購入する計画の緊急性が理解できない。

民主党政権では、コンク

リートから人への政策のもと、公共事業が見直されている。本市でも、国と同様に人への政策を重視で進むべきである。

《賛 成》

平成22年度予算編成については、子育て支援として、県内初となる中学3年生までの医療費完全無料化、認可外保育施設の親の負担軽減のため保育料の大幅助成等が計画されている。

観光ものづくりとして、観光案内看板の設置、工業団地の整備、総額1億円10%のプレミアム商品券発行への支援が計上されている。また、スポーツ健康づくりとして、モンテディオ山形に対する支援、ジュニアスポーツ選手育成費を計上している。さらに、懸案であったデマンド型乗合タクシーは、市民各層から大きな期待が持たれている。

新たなまちづくりに果敢に取り組み姿勢について高く評価するものである。

▼議第48号天童市一般会計予算Ⅱ賛成多数で可決

▼議第49号天童市国民健康保

険特別会計予算Ⅱ賛成多数で可決

《反 対》

一般会計について、デマンド型乗合タクシーの導入では、市民の足として総合的な公共交通の役割をどう構築していくのかが問われており、性急なやり方は、市民の混乱を招く恐れがある。また、市道矢野目高揃線の道路新設改良事業については、必要性、緊急性からいっても問題である。さらに、芳賀土地画整理事業は、新駅の必要性、生活交流ゾーンのあり方など、慎重に検討し、全体事業や費用負担を明確にすべきである。そのほか、留山川ダム開墾地跡広場整備計画では、どれだけ利用が図られるのか疑問である。

国保会計については、この度、国保税の大幅な値上げを実施する。市は、一般会計からの繰入れにより税率引上げを圧縮したとしているが、市民は保険料の重さに悲鳴を上げている実態である。引上げに伴う予算は反対である。

提出された議案とその結果

(市長提出議案)

議案番号	件名	結果
議第48号	平成22年度天童市一般会計予算	可決 (賛成多数)
議第49号	平成22年度天童市国民健康保険特別会計予算	可決 (賛成多数)
議第50号	平成22年度天童市老人保健特別会計予算	可決 (全会一致)
議第51号	平成22年度天童市用地買収特別会計予算	可決 (全会一致)
議第52号	平成22年度天童市財産区特別会計予算	可決 (全会一致)
議第53号	平成22年度天童市交通災害共済事業特別会計予算	可決 (全会一致)
議第54号	平成22年度天童市都市計画公共下水道事業特別会計予算	可決 (全会一致)
議第55号	平成22年度天童市鉾ノ町土地区画整理事業特別会計予算	可決 (全会一致)
議第56号	平成22年度天童市介護保険特別会計予算	可決 (賛成多数)
議第57号	平成22年度天童市市民墓地特別会計予算	可決 (全会一致)
議第58号	平成22年度天童市後期高齢者医療特別会計予算	可決 (賛成多数)
議第59号	平成22年度天童市工業団地整備事業特別会計予算	可決 (全会一致)
議第60号	平成22年度天童市水道事業会計予算	可決 (全会一致)
議第61号	平成22年度天童市民病院事業会計予算	可決 (賛成多数)
議第62号	平成21年度天童市一般会計補正予算(第6号) ※1億5,722万1,000円を減額し、補正後の予算総額を188億5,982万6,000円とするもの。内容は、公共施設の修繕、子ども手当でシステム導入経費、除排雪業務委託料等の増額及び事業費の確定・精査に伴う減額が主なもの。	可決 (全会一致)
議第63号	平成21年度天童市国民健康保険特別会計補正予算(第4号)	可決 (全会一致)
議第64号	平成21年度天童市老人保健特別会計補正予算(第2号)	可決 (全会一致)
議第65号	平成21年度天童市交通災害共済事業特別会計補正予算(第2号)	可決 (全会一致)
議第66号	平成21年度天童市都市計画公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)	否決 (賛成少数)
議第67号	平成21年度天童市介護保険特別会計補正予算(第3号)	可決 (全会一致)
議第68号	平成21年度天童市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	可決 (全会一致)
議第69号	平成21年度天童市工業団地整備事業特別会計補正予算(第3号)	可決 (全会一致)
議第70号	平成21年度天童市民病院事業会計補正予算(第2号)	可決 (全会一致)
議第71号	天童市職員の勤務時間及び休暇等に関する条例及び天童市一般職の職員の給与に関する条例の一部改正について	可決 (全会一致)

議案番号	件名	結果
議第72号	天童市市税条例の一部改正について ※国民健康保険特別会計の健全な運営を図るため、国民健康保険税の課税額の改定を行うもの。	可決 (賛成多数)
議第73号	天童市市民いこいの家設置及び管理に関する条例の一部改正について ※指定管理者の収入となる利用料金制度を導入するもの。	可決 (全会一致)
議第74号	天童市老人保養センター設置及び管理に関する条例の一部改正について ※指定管理者の収入となる利用料金制度を導入するもの。	可決 (全会一致)
議第75号	天童市保健センター設置及び管理に関する条例の廃止について	可決 (全会一致)
議第76号	天童市公衆浴場設置及び管理に関する条例の一部改正について ※指定管理者の収入となる利用料金制度を導入するもの。	可決 (全会一致)
議第77号	天童市農業委員会委員の選挙区及び定数に関する条例の一部改正について	可決 (全会一致)
議第78号	天童市ジャガラムオガラ森林ふれあい広場の設置及び管理に関する条例の一部改正について ※指定管理者から市直営に変更するもの。	可決 (全会一致)
議第79号	天童市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部改正について	可決 (全会一致)
議第80号	天童市ジャガラムオガラ森林ふれあい広場の指定管理者の指定期間の変更について ※指定管理者から市直営への変更によるもの。	可決 (全会一致)
議第81号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	可決 (全会一致)
議第82号	天童市市長及び副市長の給料の減額に関する条例の設定について ※市長及び副市長の平成22年4月の給料について減額を行うもの。	可決 (賛成多数)

(議員提出議案)

議案番号	件名	結果
議案第13号	日本農業を守る貿易交渉対応に関する意見書の提出について	可決 (全会一致)
議案第14号	水田農業政策の確立に関する意見書の提出について	可決 (全会一致)
決議案第2号	伊藤護國議長の不信任決議について	可決 (賛成多数)

(議員提出動議)

議案番号	件名	結果
-	市下水道事業損失補償問題等に関する調査特別委員会設置に関する動議	否決 (賛成少数)

第8回臨時会〈3/25〉(市長提出議案)

議案番号	件名	結果
議第83号	平成21年度天童市都市計画公共下水道事業特別会計補正予算(第3号)	可決 (賛成多数)

市民の声

私は天童市民となって40年近くになりますが、市議会を傍聴したのは2回しかありません。甚だ恥ずかしい限りです。

山本新市長がどんな応答をされるのかも興味がありました。教育長を始め市行政に係わる人々の警咳に接する事ができ、本当に良かったと思っております。市政を身近に感じ参加することが大事かと思えます。市政を傍聴し関心を示すことは、地方自治の良導の為に必須な条件と思えます。これからの機会ある毎に議会に出かけたいものだと思います。

私は最近の自治体の中で出色な地方自治として福島県の矢祭町と名古屋市長の決断に驚嘆の目を禁じ得ません。私が市民の仲間入りを見せていただいた時は、

市議会を傍聴して

渡部芳行(久野本)

青年都市天童は輝くばかりの勢いがありました。現在は6万市民が如何にして市政を支え、協力し合っ心でよく生きてゆくべきかを考える時代となりました。議会も市長もアイデアを出し合っ、最善の道を選択していただきたいものです。これからの地域社会の課題は、人口の減少と高齢化でしょう。議会の

議決が最も重要視される時代です。旧来の惰性で「なあなあまあまあ」では沈没してしまうことでしょう。市民病院の件も然りでしょう。学校給食センターだっ時代先どりとは言えませぬ。保育ママの補助に取り組む自治体も現れました。皆で知恵を出し合っ、市議会が市政をリードして行っ欲しいものです。農は民の基本であります。耕作放棄された農地のない様に農地法を乗り越え、農に親しみたいものです。

請願・陳情の結果

今定例会で審議された請願・陳情は2件で、所管常任委員会
で審査したあと、結果は次のようになりました。

件名	提出者	付託委員会	結果
日本農業を守る貿易交渉対応について	天童市農業協同組合 代表理事組合長 結城 齊 ほか	経済建設	採択
水田農業政策の確立について	天童市農業協同組合 代表理事組合長 結城 齊 ほか	経済建設	採択

※採択を受け、関係機関に意見書を提出しました。

インターネットで議会中継

3月定例会から、本会議をインターネットで中継しています。現在、3月定例会の録画中継を御覧になれるので、どうぞ御利用ください。

アクセス方法 天童市のホームページから天童市議会へ
<http://www.city.tendo.yamagata.jp>

6月定例議会の日程(予定)

- 6月7日(月) 開会
10日(木) 一般質問
11日(金) 一般質問
14日(月) 総括質疑、常任委員会
15日(火) 常任委員会
16日(水) 予算特別委員会
17日(木) 予算特別委員会
22日(火) 閉会

※請願の締め切りは、5月28日(金) 正午までの予定です。

※なお、日程は変更になる場合があります。詳しくは議会事務局までお問い合わせください。

編集後記

●今議会から本会議場のみ、インターネット生中継になり、議会の様子が瞬時に見られるようになりました。

●一般質問は二日間ありますが、初日を会派を代表しての質問とし、二日目を含め通り一般質問としました。特集は一旦否決した21年度の下水道補正予算に関する内容です。また22年度の当初予算は市民に直結の内容を書いております。

●これからも市民が理解しやすい内容を目指します。ご意見・ご感想をお寄せください。

〈広報委員会〉

- | | |
|------|-------|
| 委員長 | 伊藤 和子 |
| 副委員長 | 後藤 和信 |
| 委員 | 松田 光也 |
| 委員 | 狩野 佳和 |
| 委員 | 村山 俊雄 |
| 委員 | 松田 耕一 |

